

## 他の教科（実技教科）の学力向上プラン 和光市立第二中学校

### 学力向上にかかわる学校経営方針

- 生徒の実態、学力調査等のきめ細かな分析により、改善への方策を明確にする。
- 言語活動の充実を図り体験的な学習を取り入れた授業展開をすべての教科、領域で積極的に実施するとともに、「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善を行う。
- 学習のねらいと振り返りの場面の設定を明確にし、基礎的、基本的な学習の定着と活用力の育成に努める。
- 少人数指導やチームティーチングを効果的に活用し、個に応じた指導の充実を図る。
- ICT機器を積極的に活用し、生徒の主体的な授業参加により、情報活用能力、プレゼンテーション能力の向上を図る。
- 朝読書や図書館教育を充実させ、生徒の読書力を伸ばし、生き方を考え、生徒の教養を高める。
- 生徒一人一人に応じた、きめ細かな指導を進める。
- 通常学級における支援を必要とする生徒への指導体制の整備を進める。
- 授業のユニバーサルデザイン化を進め、誰にとってもわかりやすい授業づくりに努める。
- 特別支援学級と通常の学級の交流及び共同学習の充実を図る。

### 音 楽

#### <方針>

- ・歌唱や器楽の表現活動を通して、音楽を愛好する生徒を育成する。
- ・基本的な技能を習得し、表現力を高める。

#### <課題>

- ・音楽を表現する際、のびやかさが乏しい。

#### <課題解決のための具体的な手立て>

- ・魅力的な導入を行い、意欲を喚起するように工夫する。
- ・授業の中で、発声練習や音階練習などの基本的な練習をたゆみなく行い表現力を高める。
- ・授業の中で発表を聴く場面を設け、自己評価・相互評価を行い、話し合い活動、教え合い活動ができるようにする。

#### <授業における指導の工夫>

- ・魅力的な導入を工夫し、本時の流れがはっきり分かるようにする。
- ・生徒が意欲的に取り組める教材・教具を工夫する。
- ・生徒が達成感を持てるように、発表を行い聴き合う場面を作る。

### 美 術

#### <方針>

- ・どの題材でも共通に指導する「共通事項」を中心に、美術の基礎的・基本的な知識・技能を身につけさせ、美術の学びを積み上げていけるようにする。

#### <課題>

- ・美術を愛好する心情の育成（関心・意欲・態度）
- ・美術作品や文化遺産などについての理解や見方を深めさせること（鑑賞）

#### <課題解決のための具体的な手立て>

- ・校内で生徒作品の掲示を行う等、日常的に美的な空間の創出に努める。
- ・鑑賞題材において、古今東西の名作を取り上げ紹介する中で、アクティブラーニングを取り入れながら深い学びにつなげていく。

#### <授業における指導の工夫>

- ・授業の中で目標の提示と振り返りを確実に行う。
- ・生徒の作品や授業の感想等を全体に紹介し、学習意欲の向上につなげる。
- ・生徒が自信をもって積極的に活動できるよう、基本的な道具の使用方法、安全指導、道具や材料の片づけ方の指導に特に力を入れる。

## 保健体育

### <方針>

- ・意欲的に授業に取り組みませ、体力の向上を図る。
- ・授業を通してスポーツの楽しさ味わわせ、生涯スポーツにつなげていける生徒を育成する。

### <課題>

- ・習熟度に差があり、段階に応じた指導や生徒同士で教え合う時間をつくる。

### <課題解決のための具体的な手立て>

- ・習熟度別の課題を与え、生徒に選択させる。また、教員側がポイントを提示した上で生徒同士で教え合う時間を確保する。

### <授業における指導の工夫>

- ・授業の流れ、目標を提示し理解させる。
- ・生徒が意欲的に取り組めるよう教材、教具を工夫する。
- ・グループ活動を取り入れ、生徒同士アドバイスし合いながら課題を解決できるよう指導する。
- ・生徒一人一人に目を配り、生徒の知識・技能に応じたアドバイスを心がける。

## 技術・家庭

### <方針>

- ・生活の営みに係る見方・考え方や技術の見方・考え方を働かせ、生活や技術に関する実践的・体験的な学習活動を通して、よりよい生活ができるような生徒を育成する。
- ・よりよい生活の実現のため、生活を工夫し創造する生徒を育成する。

### <課題>

- ・課題を解決するために、工夫し創造する能力が弱い。

### <課題解決のための具体的な手立て>

- ・課題解決型の学習をより一層充実させる。
- ・評価し活用する能力と態度を育てる。
- ・自己評価・相互評価の充実を図る。
- ・班での話し合い活動を充実させ、教え合いができるようにする。

### <授業における指導の工夫>

- ・本時の流れを提示し、めあてや本時の課題を理解させる。
- ・授業の中で目標の提示と振り返りを確実にを行い今日の授業で何を学習したかわかるようにする。
- ・生徒が主体的に取り組む授業づくりを心がける。
- ・授業を活性化する教材・教具の工夫をする。（ワークシートを工夫し評価し活用する能力と態度を育てる）
- ・アクティブラーニングを取り入れる。